令和6年度 公益財団法人那須野が原文化振興財団事業計画

1 基本方針

令和6年度は、那須野が原ハーモニーホール(以下「ホール」といいます。)の5年間の管理運営の指定管理を受託した4年目にあたります。

また、令和6年度は当ホールが平成6年12月に開館して30周年という節目の年にあたります。引き続き、当財団が、ホール開館以来長年培ってきたホール管理運営のノウハウを生かし、ホールを拠点として、大田原市及び那須塩原市における文化の向上及び芸術の振興を図り、住民の自主的な文化活動を支援してまいります。

令和6年度は未就学児が入場できる公演を増やし、地域文化の振興を担うホールと しての役割をはたしてまいります。

また、さらなるコスト管理を行い、ますます多様化する利用者のニーズに対応し、 利用率向上に努め、指定管理者として健全な法人経営に努めてまいります。

2 公益目的事業

(1) 主催公演事業

34本の主催・共催事業を計画し、様々な音楽・芸能・美術等に触れてもらい、芸術文化の鑑賞の機会の提供に努めます。

事業については、アンケートにより地域住民のニーズを把握し要望を取り入れることに努めます。

設置10年を迎えたパイプオルガンをさらに活用すべく、令和6年度も海外オルガニストを招聘します。

ギャラリー部門では、地域の芸術作家による「原野展」「ハーモニーホール展」を 開催し、洋画、日本画、版画、書などの平面部門と、工芸、彫刻などの立体部門の展 示を計画します。

周知方法については、どこにいても情報を入手できるホームページやSNSに比重をおきつつ、従来どおり、新聞、ラジオ放送もアンケート等を参考とし行っていきます。

また、大田原市及び那須塩原市広報紙に掲載依頼し、様々な年代の方々に来館していただけるよう努めます。

(2) 講座開設等地域の文化活動の振興に関する事業

ア) 文化団体育成事業

地域の文化団体の育成を重点事業と位置付け、オーケストラ養成講座、合唱

団育成講座(一般の部、少年少女の部)、演劇講座(演劇部門)、パイプオルガンスクールの4講座5種目を実施します。また、パイプオルガンスクールの最上位特別クラスを5年受講した方は、同スクールに新規受講生を受け入れる人数枠を確保するため継続受講は控えていただくこととするかわりに、講師から個別に1時間のレッスンを受けられるオルガンクリニックを新たに年2回行い、パイプオルガンについてより深く学べる機会を提供します。

イ) ハーモニーホールフェスティバル「第31回地域文化活動育成事業」

大田原市及び那須塩原市を中心に活動する文化団体等を対象に発表の機会 を提供し、地域の文化振興、伝統芸能の保存・継承を図ります。

ウ) 第31回マラソンコンサート

ホールの存在をアピールし、敷居が高いと思われがちなクラシックホールに 気軽に来館していただくことを目的とし、参加者の練習の成果を発表する場を 提供し、音楽ホールにおける発表の喜びと個々の音楽資質の向上を図ってまい ります。

(3) 施設の管理及び貸与に関する事業

ホールの指定管理者として、施設利用者が快適で安全に利用できるよう常に良好な状態を提供します。

また、地域の芸術文化の振興、文化交流等の活動の拠点及び芸術文化の発信基地としての役割を十分認識し、施設の管理及び貸与を行います。

そのため、チケットカウンターにご意見箱を置き、ホールに対する様々な意見をいただき、施設利用サービスを一層充実させるとともに、施設の機能を十分にアピールして施設稼働率向上と利用者の満足度の向上に努めます。

(4) 目的を達成するための事業

ア) 芸術文化に関する情報収集及び広報に関する事業

①情報収集

○公立文化施設協会(協議会)研修会等への参加

全国公立文化施設協会及び栃木県公立文化施設協議会が主催する研修会等に参加し、疑問としている問題点の解決、他館の自主事業の開催状況や入場状況等の把握及び専門的技術の習得を行います。

○音楽事務所等からの情報収集

自主事業を企画・検討するため、音楽事務所及び劇団等から公演予定の資料の収集を行います。

○観客からの意見、要望等の収集

自主事業開催時のアンケート等により、住民のニーズの把握に努めます。

②広報活動

○広報紙等の活用

自主事業のPRのために、市広報、新聞、ラジオ、テレビを活用し、積極的に住民への情報提供を行います。

○催し物案内の発行

那須野が原ハーモニーホールの情報紙として「催し物のご案内」を毎月発行し、自主事業案内をはじめとして、広くホールの情報提供を行います。

○インターネットの活用

ホームページやX(旧ツイッター)の充実、更新頻度をあげ、事業・イベント情報を発信するとともに、事業を紹介する動画配信 YouTube も活用します。また、新たにインスタグラムも開始し、情報発信の場を広げてまいります。

○PRパンフレット作成

自主事業PR用チラシやポスターを作成し、県内外の公共施設や主要な施設に配付するとともに、ポスター掲示場の確保及びチケット販売促進の取組みを積極的に行います。

○プレイガイドの充実

全国のコンビニエンスストアでの購入や、インターネットでの予約等を 活用し、チケット販売拡大に努めます。

イ) 事業企画について

ギャラリーにおける利用及び事業の充実強化を図るため、大田原市及び那須塩原市の美術関係者で構成する、那須野が原ハーモニーホールギャラリー運営委員会を開催し、運営方針等を検討します。

ウ) 利用者サービス向上への取組み

①キャッシュレス決済の導入

利用者より要望があったことに加え、感染症対応としても推奨されているチケット販売のキャッシュレス決済を引き続き行います。

②託児制度の実施

財団が主催する音楽等の自主事業について、幼児等のいる入場者の鑑賞を容易にするために、託児室の設置を行います。

③ボランティアスタッフ制度の実施

財団が主催する自主事業公演の円滑な運営及び地域に密着したホール創りを 目的として、ボランティアスタッフ制度を充実させます。

3 収益事業

(1) 公益目的事業に該当しない施設の貸与

施設利用者に安定したサービスを提供し、施設稼働率向上と利用者の満足度の向上に努めます。また、施設の機能を十分にアピールし、利用リピーターの確保、新たな利用者の発掘及び公益目的事業の財源確保に努めます。

(2) 物品販売事業

来館者の利便性向上のために自動販売機設置による飲料販売を行うとともに、来館記念の土産として「那須野が原ハーモニーホール録音 CD、DVD」や「ハーモニーようかん」の販売促進に努め収益向上を図ります。

4 相互扶助等事業

地域住民へ芸術文化の鑑賞機会を提供し、芸術文化の意識高揚を図ることを目的として設置された趣旨に基づき、芸術文化を愛し、ホールを支えるサポーターとして、那須野が原ハーモニーホール友の会の充実及び会員数の拡大を図ります。「会員の声は、ホールを支える声」として要望等の把握に努めます。また、催し物案内やチラシを定期的に郵送し、事業の案内周知に努めます。

5 年間事業計画について

別様の「令和6年度 公益財団法人那須野が原文化振興財団自主事業計画」によります。

収 支 予 算 書

(資金収支計算ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	10	10	(
基本財産利息収入	10	10	(基本財産定期・普通預金利息
②財産運用収入	22	22	(
退職手当基金運用収入	20	20	(退職手当基金運用利息収入
パイプオルガンオーバーホール積立金利息収入	1	1	()パイプオルガンオーバーホール積立金運用利息収入
施設改修引当金利息収入	1	1	(施設改修引当金運用利息収入
③施設利用料収入	24, 000	22,000	2,000	
施設利用料収入	24, 000	22,000	2, 000) ホール利用料等収入
④事業収入	7, 926	6, 500	1, 426	3
自主事業収入	4, 876	3, 664	1, 212	2 自主事業開催による収入
受講料収入	2, 250	2, 136		1 講座受講料収入
収益事業収入	800	700	100) 自動販売機手数料他
⑤受託収入	102, 000	102, 000	(
施設管理受託収入	102, 000	102, 000	() ホール管理運営に係る委託料
⑥負担金収入	35, 000	35, 000	(
自主事業負担金収入	35, 000	35, 000	() 自主事業に係る両市負担金
⑦補助金収入	75, 491	76, 014	△ 523	3
人件費補助金収入	73, 991	74, 514	△ 523	3 人件費に係る補助金
パイプオルガンオーバーホール積立補助金収入	1, 500	1, 500) パイプオルガンオーバーホール積立のための補助金
8 寄附金収入	100	200	△ 100	
公益目的事業寄附金収入	100	200	△ 100) 公益目的事業寄附金収入
⑨受取会費	1,000	1,000		
友の会会費収入	1,000	1, 000	() 友の会会費収入
⑩雑 収 入	20	20	(
受取利息収入	10	10	(普通預金利息
雑収入	10	10		雑収入
事業活動収入計	245, 569	242, 766	2, 803	3
2. 事業活動支出	,	•	•	
①管理費支出	196, 679	195, 947	732	2
役員報酬支出	262	262	(理事等報酬
給料手当支出	47, 921	49, 971	\triangle 2, 050	職員給料及び各種手当
福利厚生費支出	9, 824	10, 021	△ 197	7 各種社会保険料他
賃金支出	12, 042	11, 163	879	受付案内他臨時職員賃金
旅費支出	608	608	(会議・研修会・調査等旅費他
交際費支出	30	40	△ 10	交際費
消耗品費支出	1,500	2,000		事務用・管理用・舞台用消耗品費
燃料費支出	9, 883	9, 418	465	冷暖房・公用車用燃料費
食糧費支出	10	20	△ 10	来客接待用茶他
印刷製本費支出	215	252	\triangle 37	7 封筒・施設パンフ等印刷代
光熱水費支出	29, 664	33, 638	\triangle 3, 974	1 電気・水道・下水道使用料
修繕費支出	6, 197	5, 968		施設設備維持修繕費他
通信運搬費支出	585	594		電話・郵便料他
手数料支出	635	679		1 クリーニング代、振込手数料他
保険料支出	168	213		5 公立文化施設賠償責任災害補償保険料他
委託料支出	70, 798	64, 039	,	清掃・設備管理・舞台操作業務委託等
使用料及び賃借料支出	4, 819	5, 720		電話交換機・複合機・印刷機リース料他
負担金支出	163	163		2 全国・県公文協負担金他 7 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1
租税公課支出	1, 355	1, 178	177	7 法人税・消費税・契約書用収入印紙他

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
②芸術文化振興事業費支出	23, 871	23, 231	640	
賃金支出	0	50	△ 50	自主事業アルバイト賃金
諸謝金支出	358	254	104	自主事業ボランティアスタッフ謝礼他
旅費支出	101	95		自主事業打合せ旅費他
消耗品費支出	676	391	Ü	自主事業用消耗品費
食糧費支出	323	258		自主事業ケータリング他
印刷製本費支出	2, 910	2, 122		自主事業用印刷製本費
通信運搬費支出	2, 910 1, 710	,		自主事業PR用郵送代他
広告料支出	450	1, 418		新聞広告料・ラジオ広告料他
手数料支出	2, 434	1, 141 1, 283		チケット販売手数料他
	ŕ	,	,	ボランティアスタッフ保険料他
保険料支出	184	180	-	自主事業公演委託料他
委託料支出	14, 016	15, 328		
使用料及び賃借料支出	576	686		著作権使用料・出演者等宿泊料他
租税公課支出	133	25		契約書用印紙代他
③文化活動育成事業費支出	18, 355	17, 769	586	
諸謝金支出	1, 166	767		演奏会エキストラ謝礼他
旅費支出	400	400		オルガンスクール講師旅費
消耗品費支出	169	229		講座・展示事業用消耗品費
食糧費支出	156	163		講座・展示事業賄他
印刷製本費支出	692	687	-	講座・展示事業用印刷製本費他
通信運搬費支出	403	470		講座・展示事業用郵送料他
手数料支出	400	217	183	ピアノ調律料他
委託料支出	14, 355	14, 467	△ 112	養成講座指導委託料他
使用料及び賃借料支出	335	369	△ 34	著作権使用料他
租税公課支出	279	0		契約書用印紙代他
④友の会事業費支出	1,000	1,000	0	
消耗品費支出	10	30	A 20	事務用消耗品
印刷製本費支出	80	80		友の会封筒印刷
通信運搬費支出	832	800		定期郵送代
手数料支出	78	90	△ 12	口座振替手数料
⑤基金積立費支出	5, 444	4, 599	845	
退職手当基金積立費支出	3, 942	3, 097		退職手当基金積立費
パイプオルガンオーバーホール積立費支出	1, 501	1, 501		パイプオルガンオーバーホール積立費
施設改修引当金支出 事業活動支出計	245 240	249 546		施設改修積立費
事業活動収支差額	245, 349 220	242, 546 220	2,803	
	220	220	0	
Ⅱ投資活動収支の部				
1.投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2.投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ財務活動収支の部				
1.財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額				
灼伤伯蛚似又左 頟	0	0	0	
IV予備費支出				
予備費支出計	220	220	0	予備費
当期収入合計	245, 569	242, 766	2, 803	
当期支出合計	245, 569	242, 766	2, 803	
当期収支差額	0	0	2,009	
前期繰越収支差額	0		0	
		0		
次期繰越収支差額	0	0	0	

注記 債務負担額

(単位:千円)

区 分	期間	限度額
令和7年度自主事業PR経費	令和6年度~令和7年度	2, 000

令和6年度 収支予算書 (正味財産増減計算ベース) 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	(<u>単位:円)</u> 増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	10,000	10,000	0
基本財産受取利息	10,000	10,000	
②財産運用益	20,000	20,000	0
退職手当基金受取利息	20,000	20,000	0
③施設利用料収益	24,000,000	22,000,000	2,000,000
施設利用料収益	24,000,000	22,000,000	
④事業収益	7,926,000	6,500,000	1,426,000
自主事業収益	4,876,000	3,664,000	1,212,000
受講料収益	2,250,000	2,136,000	114,000
収益事業収益	800,000	700,000	100,000
⑤受託収益	102,000,000	102,000,000	0
施設管理受託収益	102,000,000	102,000,000	0
⑥受取負担金	35,000,000	35,000,000	0
受取自主事業負担金	35,000,000	35,000,000	0
⑦受取補助金	73,991,000	74,514,000	△ 523,000
受取人件費補助金	73,991,000	74,514,000	△ 523,000
⑧受取寄附金	3,601,001	3,701,001	△ 100,000
受取公益目的事業寄附金	100,000	200,000	△ 100,000
受取寄附振替額	3,501,001	3,501,001	0
⑨受取会費	1,000,000	1,000,000	0
受取友の会会費	1,000,000	1,000,000	0
⑩雑収益	20,000	20,000	0
受取利息	10,000	10,000	0
雑収益	10,000	10,000	0
経常収益計	247,568,001	244,765,001	2,803,000
(2) 経常費用			
事業費	230,745,850	227,423,032	3,322,818
給料手当	35,754,804	37,284,350	$\triangle 1,529,546$
福利厚生費	8,163,095	8,326,789	△ 163,694
賃金	12,042,000	11,213,000	829,000
退職給付費用	3,250,121	2,553,431	696,690
諸謝金	1,524,000	1,021,000	503,000
旅費	1,005,000	999,000	6,000
消耗品費	2,280,026	2,518,083	△ 238,057
燃料費	9,769,194	9,306,351	462,843
食糧費	479,000	421,000	58,000
印刷製本費	3,860,650	3,098,396	
光熱水費	30,534,853	33,286,820	$\triangle 2,751,967$
修繕費	6,475,681	5,905,694	
通信運搬費	3,399,097	3,181,575	217,522
広告料	450,000	1,141,000	△ 691,000
手数料	3,202,000	1,847,942	1,354,058
保険料	340,094	373,487	△ 33,393
委託料	96,905,948	93,165,434	3,740,514
使用料及び賃借料	5,679,690	6,715,284	
租税公課	1,654,038	1,087,837	566,201
減価償却費	3,976,559	3,976,559	0

科		当年度	前年度	増減
管理費	, ,	17,297,709	17,817,527	△ 519,818
報酬		262,000	262,000	
給料手当	i	12,166,196		\triangle 520,454
福利厚生		1,660,905	1,694,211	△ 33,306
退職給付		691,879	543,569	148,310
旅費	27.14	104,000	104,000	0
交際費		30,000		△ 10,000
消耗品費	<u> </u>	94,974		\triangle 36,943
燃料費	•	113,806	-	2,157
食糧費		10,000	20,000	\triangle 10,000
印刷製本	:費	36,350		\triangle 6,254
光熱水費		322,147	351,180	\triangle 29,033
修繕費	•	68,319	62,306	6,013
通信運搬	, 費	98,903		\triangle 1,522
手数料	C.A.	357,000	421,058	\triangle 64,058
保険料		11,906		\triangle 7,607
委託料		723,052	668,566	54,486
	び賃借料	50,310		\triangle 9,406
負担金		163,000	163,000	△ 3,400
租税公課	1	112,962	115,163	\triangle 2,201
維費		220,000	220,000	∠ ∠,∠01 0
経常費用計		248,043,559	245,240,559	2,803,000
		$\triangle 475,558$	△ 475,558	2,803,000
	·調整前	0	0	0
	評価損益等	0	0	0
	計価損益等 i証券評価損益等	0	0	0
		0	0	0
当期経常		△ 475,558	△ 475,558	0
■ 3 別程币 2. 経常外増減の部		△ 470,000	△ 470,000	0
(1) 経常外収益	1))			U
		0	0	0
経常外収益計 (2)経常外費用		0	Ü	0
経常外費用計		0	0	0
当期経常		0	0	0
	バ増減額 正味財産増減額	Ů	△ 475,558	0
	財産期首残高 財産期末残高	42,827,425	43,302,983	△ 475,558
		42,351,867	42,827,425	△ 475,558
受取補助金等		1 500 000	1 500 000	0
	ジオーバーホール積立補助金	1,500,000	1,500,000	0
受取利息	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	010	100	20
	オーバーホール積立金受取利息	210	180	30
	目的積立金受取利息	10	10	0
一般正味財産		△ 3,501,001	△ 3,501,001	0
	正味財産増減額	△ 2,000,781	△ 2,000,811	30
	財産期首残高	114,864,499	116,865,310	△ 2,000,811
	財産期末残高	112,863,718	114,864,499	△ 2,000,781
Ⅲ 正味財産期末例	支 局	155,215,585	157,691,924	$\triangle 2,476,339$

- (注) 1 従来、収支予算書は「資金収支方式」により作成していたが、平成23年度から公益法人認定法施行規則第30条に基づき、「損益計算方式」に改め作成している。
 - 2 予算書は、公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日/内閣府公益認定等委員会)の「正味 財産増減計算書」様式に準じて作成している。
 - 3 前年度の一般正味財産・指定正味財産の期末残高及び当年度の一般正味財産・指定正味財産の期首残高、期末残高は、本予算編成時(令和6年1月)における見込額である。

収支予算書内訳表

(正味財産増減計算ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

_										(単位. 口)
		収益事業等会計							内部取引	
科	目	公益目的事業会計	収益目的貸館事業	物品販売事業	相互扶助事業 (友の会)	共通	小 計	法人会計	消去	合 計
I 一般正味財産増減の	部									
1. 経常増減の部										
(1)経常収益										
①基本財産運用益		0	0	0	0		0	10,000		10,000
基本財産受取	利息	0	0	0	0		0	10,000		10,000
②財産運用益		13,088	3,402	0	0		3,402	3,510		20,000
退職手当基金	受取利息	13,088	3,402	0	0		3,402	3,510		20,000
③施設利用料収益		9,600,000	14,400,000	0	0		14,400,000	0		24,000,000
施設利用料収	益	9,600,000	14,400,000	0	0		14,400,000	0		24,000,000
④事業収益		7,126,000	0	800,000	0		800,000	0		7,926,000
自主事業収益		4,876,000	0	0	0		0	0		4,876,000
受講料収益		2,250,000	0	0	0		0	0		2,250,000
収益事業収益		0	0	800,000	0		800,000	0		800,000
⑤受託収益		85,593,393	13,889,878	0	0		13,889,878	2,516,729		102,000,000
施設管理受託	収益	85,593,393	13,889,878	0	0		13,889,878	2,516,729		102,000,000
⑥受取負担金		35,000,000	0	0	0		0	0		35,000,000
受取自主事業	負担金	35,000,000	0	0	0		0	0		35,000,000
⑦受取補助金		59,210,020	0	0	0		0	14,780,980		73,991,000
受取人件費補	助金	59,210,020	0	0	0		0	14,780,980		73,991,000
⑧受取会費		0	0	0	1,000,000		1,000,000	0		1,000,000
友の会受取会	費	0	0	0	1,000,000		1,000,000	0		1,000,000
⑨受取寄附金		3,601,001	0	0	0		0	0		3,601,001
受取公益目的	事業寄附金	100,000	0	0	0		0	0		100,000
受取寄附振替	額	3,501,001	0	0	0		0	0		3,501,001
⑩雑収益		0	0	0	0		0	20,000		20,000
受取利息		0	0	0	0		0	10,000		10,000
雑収益		0	0	0	0		0	10,000		10,000
経常収益計		200,143,502	28,293,280	800,000	1,000,000	0	30,093,280	17,331,219		247,568,001

~!		収益事業等会計						内部取引	
科目	公益目的事業会計	収益目的貸館事業	物品販売事業	相互扶助事業 (友の会)	共通	小 計	法人会計	消去	合 計
(2) 経常費用									
事業費	206,815,174	22,806,553	119,179	1,004,944	0	23,930,676			230,745,850
給料手当	30,574,873	5,179,931	0	0		5,179,931			35,754,804
福利厚生費	7,096,924	1,051,665		0		1,066,171			8,163,095
賃金	10,724,699	1,264,077	53,224	0		1,317,301			12,042,000
退職給付費用	2,579,597	670,524	0			670,524			3,250,121
諸謝金	1,524,000	0		0		0			1,524,000
旅費	1,005,000	0	_			0			1,005,000
消耗品費	2,083,160	165,755		30,000		196,866			2,280,026
燃料費	8,656,616	1,108,819	3,759	0		1,112,578			9,769,194
食糧費	479,000	0	Ü	0		0			479,000
印刷製本費	3,757,317	23,016		80,000		103,333			3,860,650
光熱水費	27,060,277	3,463,071	11,505	0		3,474,576			30,534,853
修繕費	5,738,810	734,431	2,440	0		736,871			6,475,681
通信運搬費	2,535,608	62,625		800,000		863,489			3,399,097
広告料	450,000	0		0		0			450,000
手数料	3,112,000	0	-	,		90,000			3,202,000
保険料	321,438	18,523	133	0		18,656			340,094
委託料	89,107,322	7,772,803	25,823	0		7,798,626			96,905,948
使用料及び賃借料	5,137,058	540,835		0		542,632			5,679,690
租税公課	894,916	750,478		4,944		759,122			1,654,038
減価償却費	3,976,559	0	0	0		0	15.005.500		3,976,559
管理費							17,297,709		17,297,709
報酬							262,000		262,000
給料手当							12,166,196		12,166,196
福利厚生費 退職給付費用							1,660,905		1,660,905
							691,879		691,879
旅費 交際費							104,000 30,000		104,000 30,000
グ							94,974		94,97
燃料費							113,806		113,800
食糧費							10,000		10,000
印刷製本費							36,350		36,350
光熱水費							322,147		322,147
修繕費							68,319		68,319
通信運搬費							98,903		98,90
手数料							357,000		357,000
保険料							11,906		11,906
委託料							723,052		723,052
使用料及び賃借料							50,310		50,310
負担金							163,000		163,000
租税公課							112,962		112,962
雑費							220,000		220,000
経常費用計	206,815,174	22,806,553	119,179	1,004,944		23,930,676	17,297,709		248,043,559

		収益事業等会計				VI . 6 -1	内部取引		
科目	公益目的事業会計	収益目的貸館事業	物品販売事業	相互扶助事業 (友の会)	共通	小 計	法人会計	消去	合 計
評価損益等調整前当期経常増減額	\triangle 6,671,672	5,486,727	680,821	△ 4,944		6,162,604	33,510		△ 475,558
基本財産評価損益等	0	0	0	0		0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0		0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0		0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0		0	0		0
当期経常増減額	\triangle 6,671,672	5,486,727	680,821	△ 4,944		6,162,604	33,510		△ 475,558
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0		0	0		0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0		0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0		0	0		0
他会計振替額	6,196,114	0	0	0	△ 6,162,604	\triangle 6,162,604	△ 33,510		0
当期一般正味財産増減額	△ 475,558	0	0	0	0	0	0		△ 475,558
一般正味財産期首残高	12,817,235	0	0	0	0	0	30,010,190		42,827,425
一般正味財産期末残高	12,341,677	0	0	0	0	0	30,010,190		42,351,867
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
受取補助金等									
パーイプ・オルカンナーバーホール積立補助金	1,500,000	0	0	0		0	0		1,500,000
受取利息									
パーイプ・オルカンオーハーホール積立金受取利息	210	0	0	0		0	0		210
施設改修目的積立金受取利息	0	0	0	0		0	10		10
一般正味財産への振替額	△ 3,501,001	0	0	0		0	0		△ 3,501,001
当期指定正味財産増減額	△ 2,000,791	0	0	0		0	10		△ 2,000,781
指定正味財産期首残高	114,364,379	0	0	0		0	500,120		114,864,499
指定正味財産期末残高	112,363,588		0	0		0	500,130		112,863,718
Ⅲ 正味財産期末残高	124,705,265		0	0	0	0	30,510,320		155,215,585